

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和106年10月01日

計画の名称	伊勢市社会資本総合整備計画（伊勢市地域住宅計画）													
計画の期間	令和03年度 ～ 令和05年度（3年間）										重点配分対象の該当			
交付対象	伊勢市													
計画の目標	老朽化が進んだ市営・改良住宅において既存ストックの躯体・環境改善を行うことにより、高齢者等が安心して生活できる、安全性が確保された住宅の供給を図る。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		187	A	187	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R3当初	R4末	R5末
1	当計画期間内における伊勢市営住宅等長寿命化計画の改善事業の達成率を47.0%（R2末）から86.7%（R5末）に増加			
	当計画期間内における伊勢市営住宅等長寿命化計画の改善事業の達成率 （達成率）＝（改善済み戸数）÷（伊勢市営住宅等長寿命化計画に定める事業予定戸数）	47%	66%	86%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－	避難確保計画の策定		避難行動要支援者名簿の提供	

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
地域住宅計画に基づく事業	A15-001	住宅	一般	伊勢市	直接	伊勢市	－	－	公営住宅等ストック総合 改善事業（A1-1）	市営住宅の外壁・屋根等改修	伊勢市	■	■	■			148	－	策定済
	A15-002	住宅	一般	伊勢市	直接	伊勢市	－	－	住宅地区改良事業等（改 良住宅ストック改善事業 ）（A1-2）	改良住宅の外壁・屋根等改修	伊勢市			■			39	－	策定済
											小計						187		
											合計						187		

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
伊勢市にて実施	計画期間内事業完了後（令和6年3月）
	公表の方法
	伊勢市のホームページにて公表
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	伊勢市営住宅等長寿命化計画に基づき改善事業を実施したことにより、市営住宅の長寿命化に資するとともに、快適で安心・安全な住生活環境を提供することができた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	
令和5年度に策定した第2期伊勢市営住宅等長寿命化計画に基づいて改善事業を実施することにより、さらなる市営住宅の長寿命化と住環境の向上を図っていく。 また、よりよい住環境を提供できるよう、建物の保全管理と適切な改修工事を推進する。	

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1			
	最 終 目標値	86%	厳しい社会経済情勢の下、予定していた事業の一部を繰り下げたことにより、改善事業の目標を達成することができなかった。
	最 終 実績値	66%	

概要図

